

小中学校の学級活動(2)の内容

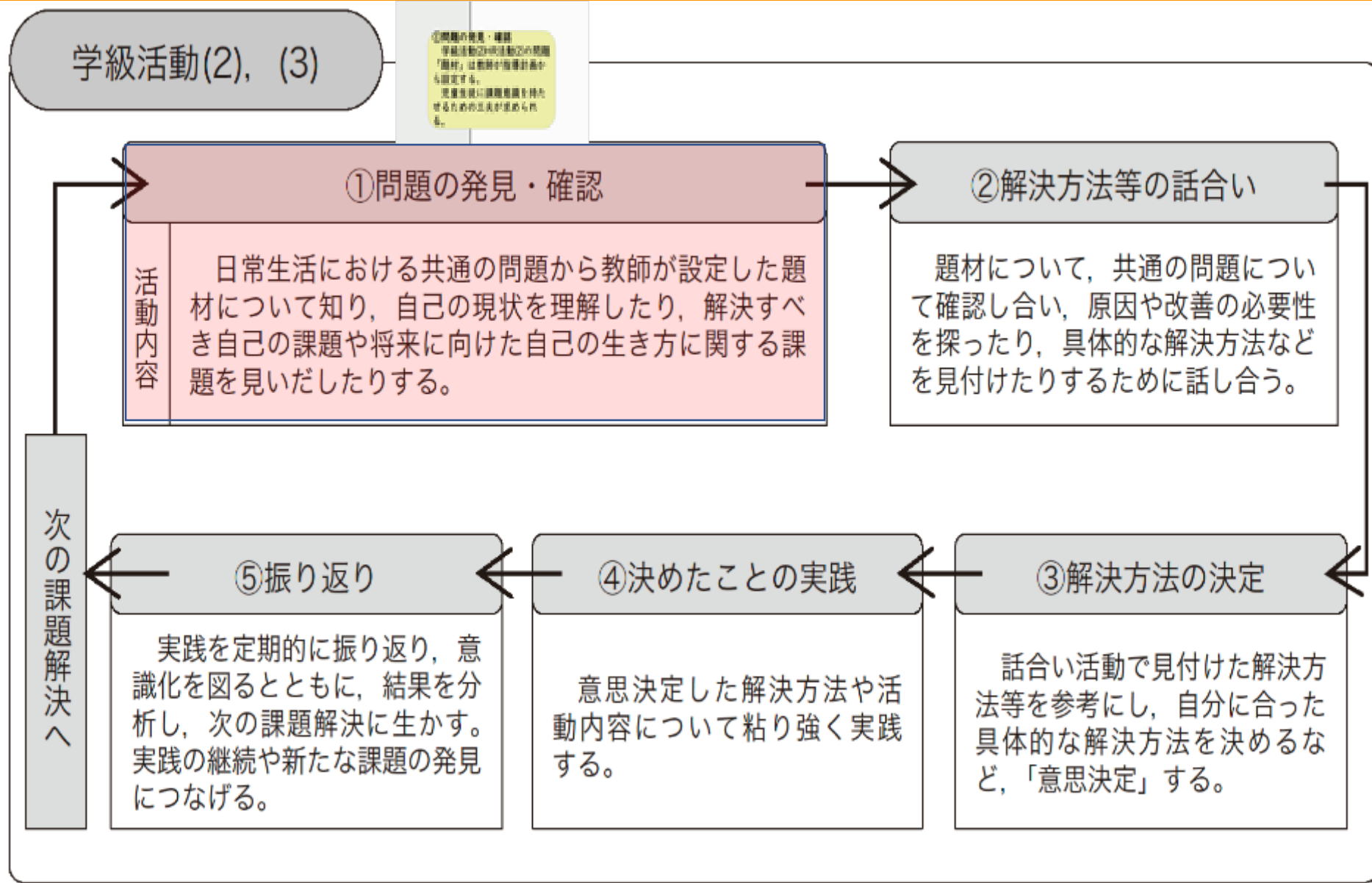
| 小学校 | 中学校 |
|--|--|
| <p>ア 基本的な生活習慣の形成</p> <p>イ より良い人間関係の形成</p> <p>ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成</p> <p>エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成</p> | <p>ア 自他の個性の理解と尊重, より良い人間関係の形成</p> <p>イ 男女相互の理解と協力</p> <p>ウ 思春期の不安や悩みの解決, 性的な発達への対応</p> <p>エ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成</p> <p>オ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成</p> |

| 視点 学年 | 性 食事の重要 | 心身の健康 | 食品を選択する能力 | 感謝の心 | 社会性 | 食文化 |
|----------|------------|--------------|-------------|---------------|--------------|----------------|
| 第1学年 | 給食を残さず食べよう | | 野菜を知ろう | | おはしの持ち方 | |
| 第2学年 | | 元気な体をつくろう | | 野菜を育てよう | | 地域の食材を見つけよう |
| 第3学年 | よく噛んで食べよう | おやつの摂り方を考えよう | | 命の大切さを体験しよう | | |
| 第4学年 | 朝食の大切さ | | | 感謝して食べよう | | 日本各地の料理と食文化を知る |
| 第5学年 | | 食生活を見直そう | 1汁3菜で栄養を学ぼう | | 食事の作法について学ぼう | |
| 第6学年 | | 1日の献立を考えてみよう | | 食品ロスや食量自給率を知る | | 世界の料理を知る |

小中が系統的に学ぶ学活(2)題材一覧表

| 目 標 学 年 | 食事の重要性 | 心身の健康 | 食品選択能力 | 感謝の心 | 社会性 | 食文化 |
|------------|---------------|---------------|---------------|--------------|---------------|------------|
| 第1学年 | 給食大すき | | 野菜と友達 | | 初めての給食 | |
| 第2学年 | | めざせ！ 元気うんち | | 給食有難う | 食事のマナー | |
| 第3学年 | 苦手な食べ物と仲良く | | 給食に使われる野菜 | | 協力した給食の準備 | |
| 第4学年 | | 朝食の役割 | | 食事への感謝 | | 私たちの町の伝統食 |
| 第5学年 | 自分にもできる朝食 | | 食の安全 | | | 正しいはしの使い方 |
| 第6学年 | | 健康と食事 | 栄養のバランス | | 楽しい会食 | |
| 中学1年 | 自分で作る弁当 | 食事と安全・衛生 | | | | 給食と地域との繋がり |
| 中学2年 | | | 食品に含まれる栄養素と働き | 自分にできる食品ロス対策 | | 食事と文化 |
| 中学3年 | 便利な食環境と自分の食生活 | | 受験と食事 | | 環境や資源に配慮した食生活 | |

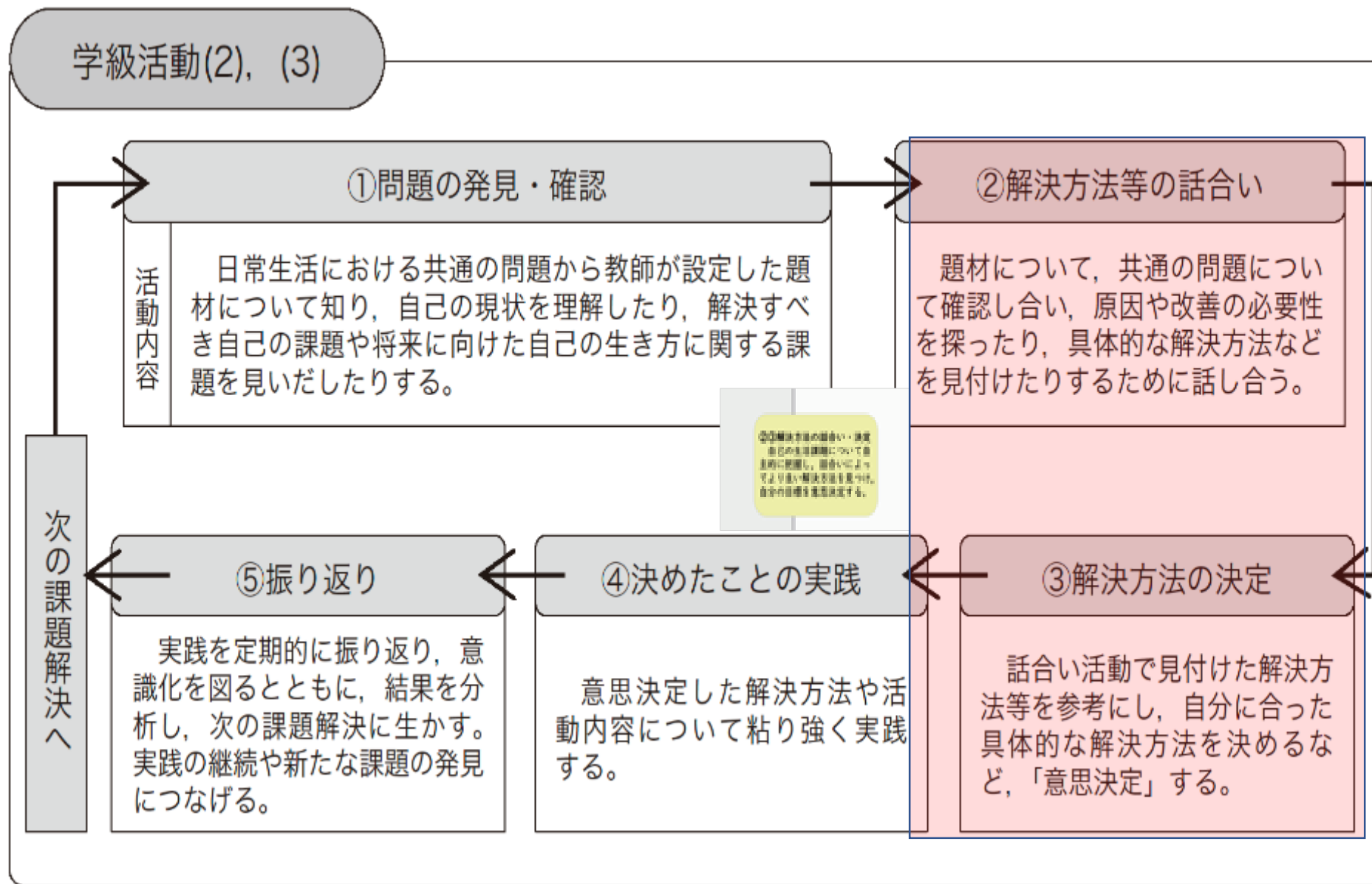
小学校学級活動(2)の学習過程



①問題の発見・確認

学級活動(2)HR活動(2)の問題「題材」は教師が指導計画から設定する。
児童生徒に課題意識を持たせるための工夫に留意する。

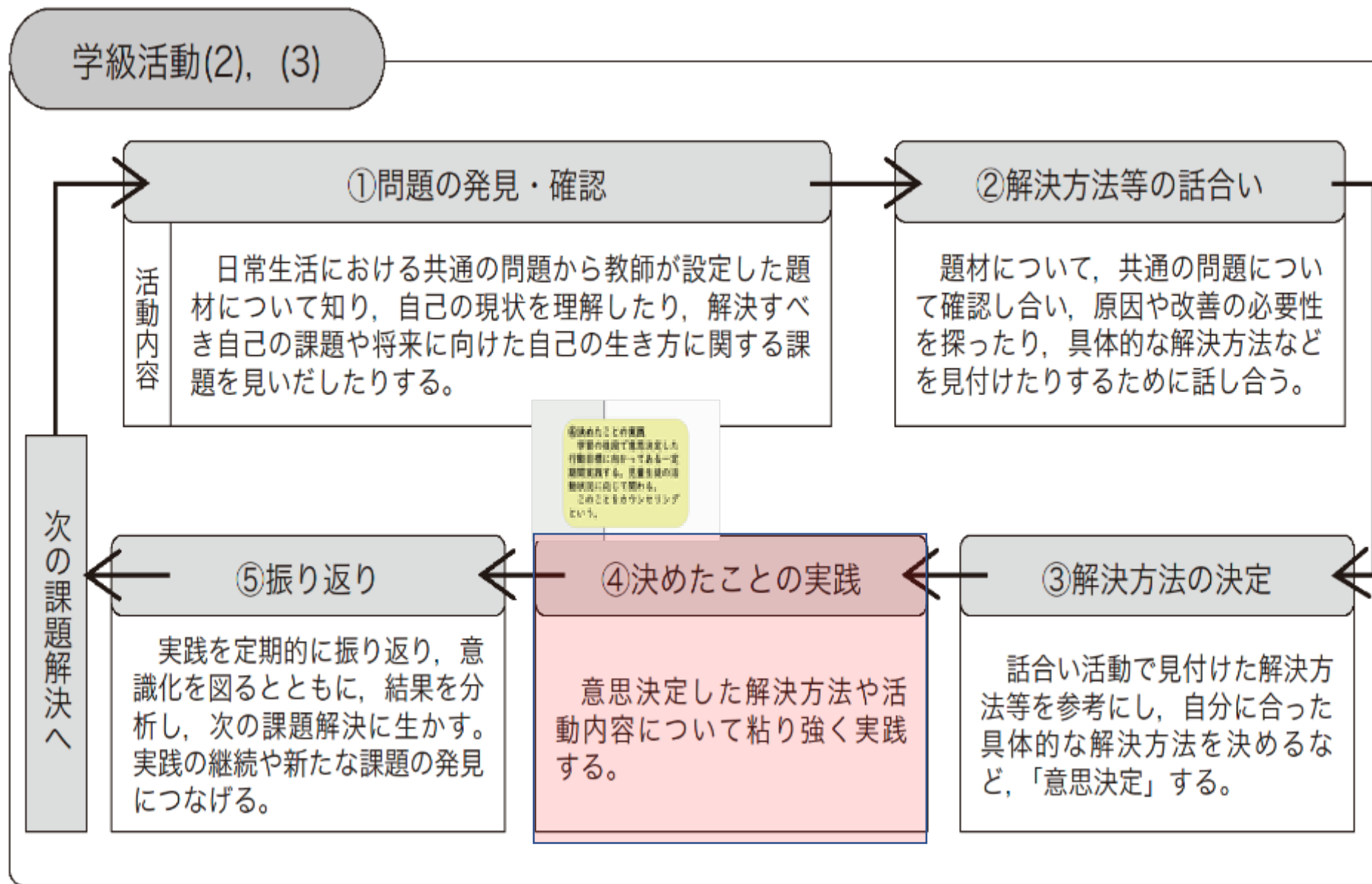
小学校学級活動(2)の学習過程



②③解決方法の話合い・決定

自己の生活課題について自主的に把握し，話合いによってより良い解決方法を見つけ，自分の目標を意思決定する学習の流れに留意する。

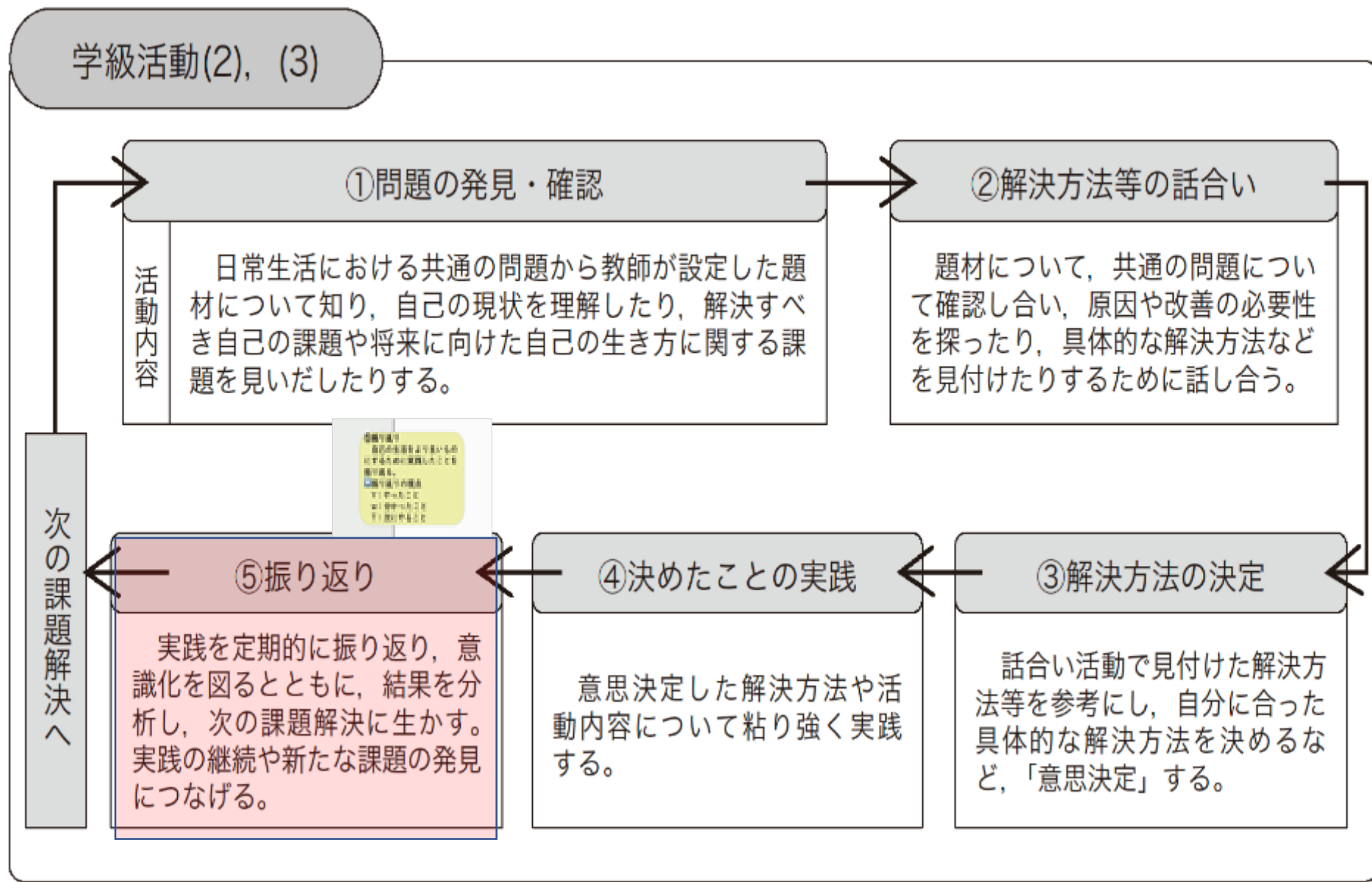
小学校学級活動(2)の学習過程



④決めたことの実践

学習の後段で意思決定した行動目標に向かってある一定期間実践する。児童生徒の活動状況に応じて関わるカウンセリングの充実について留意する。

小学校学級活動(2)の学習過程



⑤振り返り

自己の生活をより良いものにするために実践したことを振り返る振り返りの視点に留意する。

※YWT法の視点からの振り返り

Y：やったこと

w：分かったこと

T：次にやること

①問題の発見・確認

活動内容

日常生活や自己の課題, 目標, キャリア形成や自己実現に関する内容について, 教師が設定した「題材」や問題を確認し, 課題と解決の見通しをもつ。

②解決方法等の話し合い

設定された題材や自分の問題の状況を把握し, 原因や課題解決に向けた具体的な方法などについて話し合う。

③解決方法の決定

話し合い活動で共有化された解決の方向性等を参考にして自分としての解決方法等を「意思決定」する。

④決めたことの実践

意思決定したこと, 解決方法や活動内容を実践する。

⑤振り返り

実践を定期的に振り返り, 意識化を図るとともに, 結果を分析し次の課題解決に生かす。実践の継続や新たな課題の発見につなげる。

次の課題解決へ

生活上の課題をどう授業にするの？

例えば「望ましい食習慣を形成する」ためには

キ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

題材「バランスのよい食事」(3学年)を例に

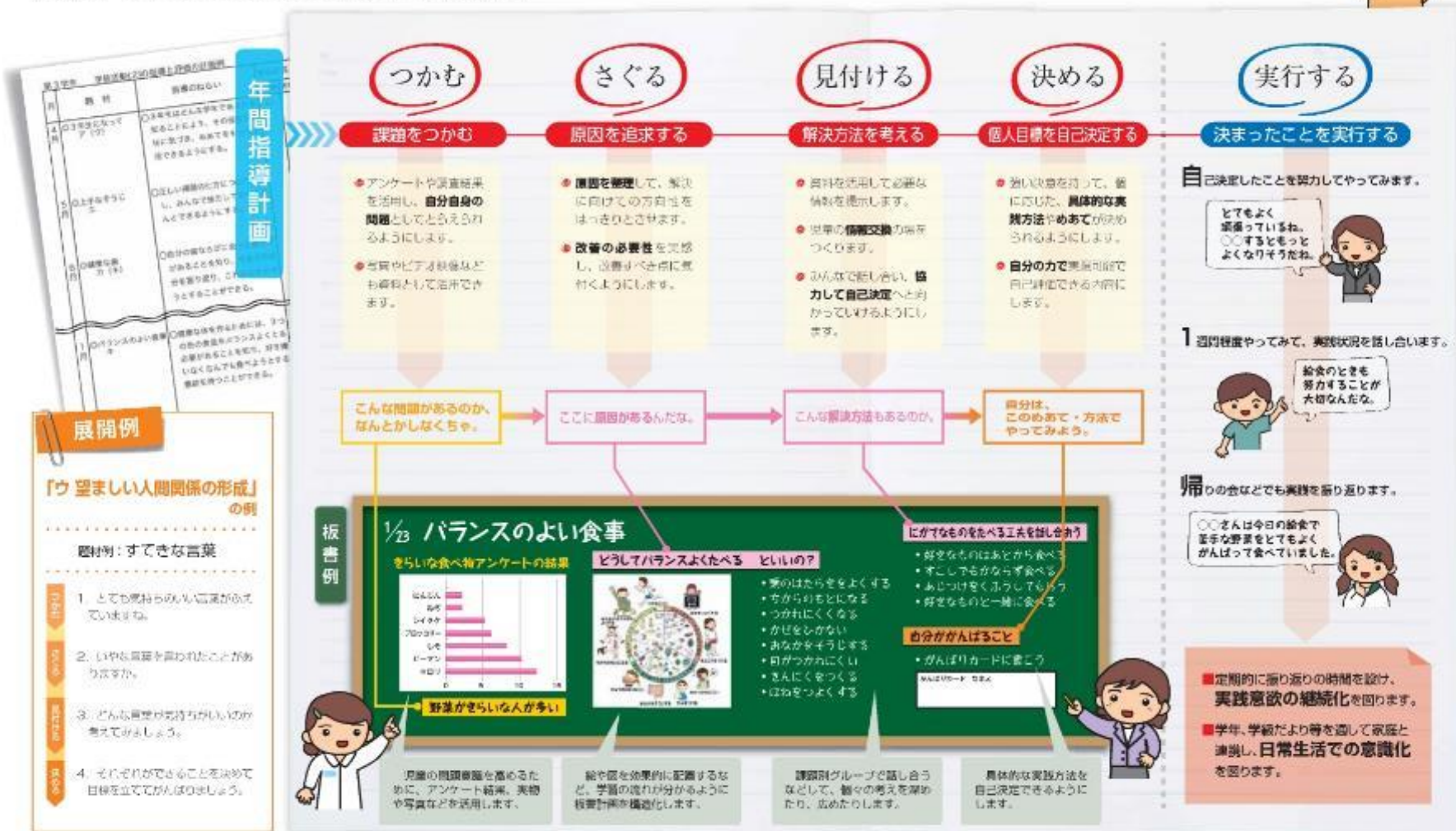
日常生活上の課題は、授業毎などに20分授業の時間を設けて計画的に指導するとよいでしょう。その時に「どうすればいい」と教えるのではなく「あなたはどうするの」と問いかける指導にします。特に重要な課題は45分間の授業として取り上げます。その際は、効果的な資料の活用、異議解消、栄養講話、学校栄養職員、地域の保健士などの協力的な指導の工夫が効果的です。

自分の生活を
もっとよくしたい



学級活動(2) の学習過程

小学校特別活動 指導資料(文部 科学省)



意思決定する学級活動(2)の学習過程

| | | |
|------------------|---|---|
| <p>導入 段階</p> | <p>つかむ 課題をつかむ</p> <p>問題の意識化・共通化</p> | <p>ねらいとする一定の生活現象面の問題を一人一人の子どもに意識させ、その問題の存在が自分だけではなく、みんなにもあることに気付かせる段階</p> |
| <p>展開 段階</p> | <p>さぐる 原因を追求する</p> <p>問題の原因・理由の追求・把握</p> | <p>ねらいとする現象の問題がどうして起こるのか、なぜこのように困ったことになるのか、という問題発生の原因や理由を追求し、理解させる段階</p> |
| | <p>見付ける 解決方法を考える</p> <p>問題の解決・対処の仕方の追求・把握</p> | <p>前段の「なぜか」の結論を受けて、「ではどうすればよいか」という問題の解決や、問題への対処の仕方を十分に納得させ、理解させる段階</p> |
| <p>終末 段階</p> | <p>決める 個人目標を自己決定する</p> <p>行動目標の意思決定</p> | <p>展開の段階で追求・把握されたところの問題への対処の仕方を行動目標として意思決定する段階</p> |

題材 「やさいのひみつ」
< 食事の重要性 >

やさいのひみつ

めあてをつかむ段階

ーめあてー

やさいのひみつを見つけよう

さぐる・見つける段階

決める段階

第 1 学年 組 食育プランニングシート

① 児童生徒の食に関する課題
(指導計画に基づいて実施する内容にどのような課題があるか)

- 野菜を食べられるようになりたいと思っている。
- 野菜を残す子が多い。
- 用意された給食をなんとなく食べている子がいる。

② 食育の視点と題材名

視点：食事の重要性

題材名：やさいのひみつ

③ 本時学習で育成する資質・能力

- ① 知識・技能
給食で食べている野菜の名前や形が分かる。
- ② 思考力・判断力・表現力等
給食で自分が食べている野菜をよく観察し、気づいたことを発表する。
- ③ 学びに向かう力、人間性等
野菜に興味関心をもち、これからもっと野菜を知ったり食べたりしようとする態度を養う。

⑤ 本時学習のプラン（本時学習の流れ）

課題の把握<つかむ>

- ・人参がありました。
- ・キャベツがありました。
- ・玉ねぎがありました。

○前日の給食の写真を提示し、どんな野菜が使われていたか想起させる。

原因の追究<さぐる>

- ・野菜を切る前はどんな形をしているのかな。
- ・ピーマンは苦いから苦手だな。
- ・ひみつってなんだろう。

○野菜の名前や形を気にしていないことや苦手意識があることに気づかせ、おいしく食べるために、野菜の秘密を探ろうとする意欲を高める。

解決方法の話合い<見付ける>

- ・きゅうりは緑色で細長いね。つるつるしてるかと思ったら、とげとげしているんだね。
- ・れんこんは切る前こんな形だったんだな。
- ・給食にはこんなにたくさんの野菜が入っていたんだな。

○ゲームを通して、野菜の色や形、模様、感触、におい等を知り、興味を持たせる。

個人目標の意思決定<決める>

- ・どんな野菜が入っているか見つけるのが楽しみだなあ。
- ・全部見つけるぞ。

○がんばりカードを用いて、給食で野菜を見つながらおいしく食べていこうとする意欲をもたせる。

④ 事前の活動プラン

- ① 個々の児童が解決すべき共通の課題を何にするか
野菜の名前や形を気にして食べていない。苦手意識がある。
- ② 問題意識をどのように高めるか
前日の給食の写真を見せて、野菜がたくさん使われていることに気づく。
- ③ 授業ではどのような資料を作成するか
・前日の給食の写真 ・野菜の映像 ・実物の野菜（最初の形のもの、切り方を変えたもの）
・ブラックボックス・がんばりカード

⑥ 事後の活動プラ（実践～振り返り）

- ① 決めたことの実践
がんばりカードを使って、給食に出てきた野菜を見つける。
- ② 振り返り（振り返りをどのようにするか）
見つけた野菜を今までよりおいしく食べられたか振り返り、マークに色を塗る。
- ③ 次の課題解決へ（どのように振り返り後から次の課題につなぐのか）
がんばりカードに取り組んだ感想をもとに、次時は給食で使われている野菜以外の食品に視野を広げて、興味関心を高める。

第 学年 組 食育プランニングシート

③ 本時学習で育成する資質・能力

① 児童生徒の食に関する課題

(指導計画に基づいて実施する内容にどのような課題があるか)

1

2

3

5

④ 事前の活動プラン

4

6

① ここには、取り扱う食育の視点に関する児童生徒の実態を書きます。実態は、観察やアンケート調査、各種調査の結果等から明らかにします。

② ここには、関連する食育の視点と学習する
題材名を書きます。

視 点：6つの視点から

題材名：体言止めで表記

例) 朝食の働き

バランスの良い食事

やさいのひみつ

③ ここには、本時学習で育成する資質・能力を書きます。

① 知識・技能

給食で食べている野菜の名前や形が分かる。

② 思考力・判断力・表現力等

給食で自分が食べている野菜をよく観察し，気づいたことを発表する。

③ 学びに向かう力、人間性等

野菜に興味関心をもち，これからもっと野菜を知ったり食べたりしようとする態度を養う。

④ ここには、事前の活動プランを書きます。

① 個々の児童が解決すべき共通の課題を何にするか

※ 「好き嫌いをしない」という共通の課題でも「野菜が苦手」「魚が苦手」というように個々の児童が解決する課題がそれぞれにあるような課題をいいます。

② 問題意識をどのようにして高めるのか

※ 本時学習の課題意識をどのようになてだてで高めるのかを書きます。

③ 授業ではどのような資料を作成するのか

※ つかむ段階：グラフ・紙芝居・ブラックボックス

決める段階：がんばりカード・学級会ノート

【つかむ段階】

この段階は、学習のめあてや目標を見童生徒がつかみます。題材に関わる調査の結果を表したグラフ等を提示して、本時学習の問題をつかませます。低学年などは、問題場面を把握させる紙芝居やペープサート、ロールプレイなどを提示して把握させます。

【さぐる段階】

この段階は、問題が発生する原因を把握します。
なぜ、このような問題が起こるのか、どこに問題が起こる原因があるのかなどを話し合いによって明らかにします。

【見付ける段階】

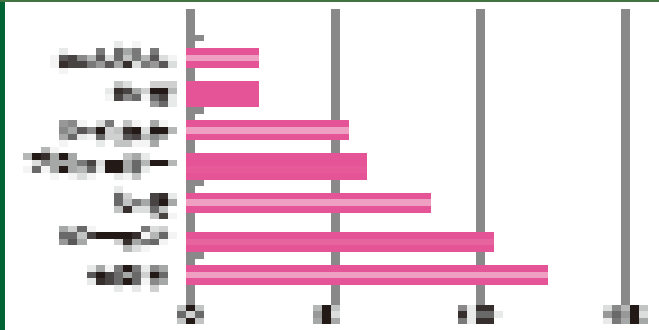
この段階は、問題解決の方法を話し合いによって見付けます。終末の意思決定の材料となるよう、情報収集してきたことなどをもとに話し合います。

【決める段階】

この段階は、前段の見つける段階の話し合いを受けて、自分にあった解決方法を意思決定します。

バランスの良い食事

きれいな食べ物 アンケートの結果



野菜がきれい（にがて）な人が多い。

- ・にがい
- ・においがする
- ・かんだ感じ

一めあてー
にがてな食べ物をこくふくする自分にできる
方法を見つけよう。

食べ物のはたらき



解決方法を見つける話合い

- ・他の食材と一緒に
- ・小さくして
- ・嚙まずに飲み込む

自分にできる方法を見つける

- ・他の食材と混ぜて
- ・小さく切って食べる



シャキット カード

なまえ()

あさごはんをまいにちたべるためにきめたこと

Empty box for writing the commitment to eat asagohan every day.



がんばりひょう (できた○ できなかった×)

| 6月 | 27日 | 28日 | 29日 | 30日 | 7/ 1日 |
|---------------------------|-----|-----|-----|-----|-------|
| じぶんで きめたことが できましたか？ | | | | | |
| あさごはんを たべましたか？ | | | | | |

がんばったこと

Empty box for writing about what was accomplished.

おうちのかたから

Empty box for receiving feedback from family.

せんせいから

Empty box for receiving feedback from the teacher.

かにできる

解決方法を見つける話合い

- ・他の食材と一緒に
- ・小さくして
- ・噛まずに飲み込む

自分にできる方法を見つける

- ・他の食材と混ぜて
- ・小さく切って食べる

⑥ 事後の活動プラン（実践～振り返り）

① 決めたことの実践

※意思決定した行動目標の実現にどのように取り組ませるのか

② 振り返り

※どのように活動を振り返らせるのか

例) 活動後何日で振り返らせるのか

※どのような視点で振り返らせるのか

例) 自分が取り組んだことは何か

取り組んで分かった事は何か

次に挑戦したい事は何か

③ 次の課題解決へ

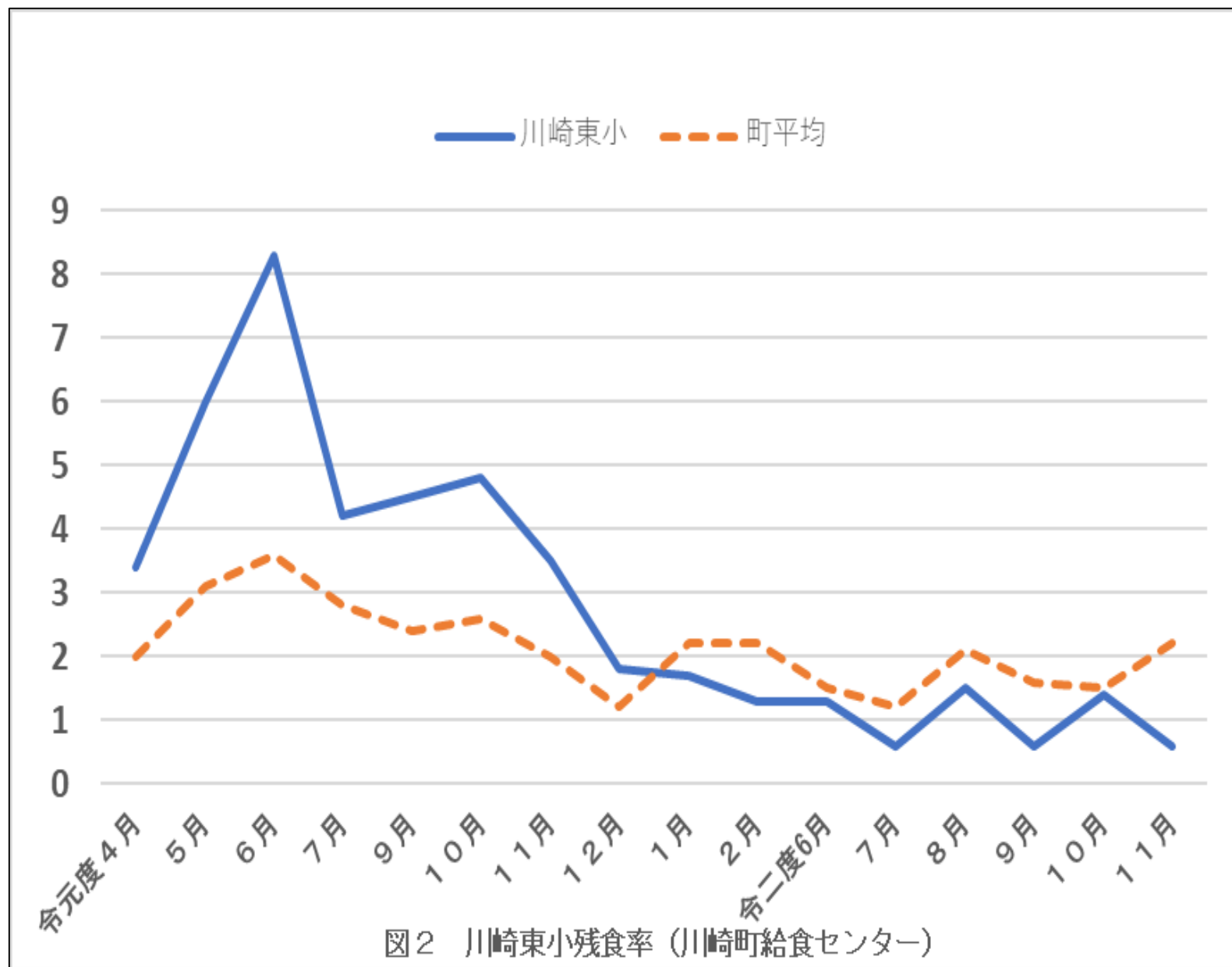
※振り返り後に取り組ませる事

例) 目標の修正・目標の変更

※個への関わり

カウンセリングの充実

○学級の間人間関係が良好であれば、子供たちの食が進み残食率が低くなる。
(平田, 2019)



DVDを見た後、給食センターに届いたA子の手紙

私は、今まで給食の時間はなんであるんだろう。なくなればいいのにと考えていました。でも、ある動画を見て考えが変わりました。その動画で、わたしたちは、動植物の命をいただいていることを知りました。それを見て今まで自分はなんてひどいことをしてきたんだろうと思いました。それから、私は給食を残さず食べるようになりました。この間おかわりをして先生にもほめられました。2ヶ月ずっと残していません。

ご清聴有難うございました

友達がいるから笑顔になれる

友達と食べる美味しい給食で
もっと笑顔になれる



国立大学法人 福岡教育大学大学院

教育学研究科教職実践専攻 (教職大学院)

生徒指導・教育相談リーダーコース

脇田哲郎